

ふれあいことぶき

題字：大橋景石 先生

発行 水戸市寿地区自治連合団体
会長 本多 雄二

水戸市社会福祉協議会
寿支部長 本多 雄二

第50号 令和8年3月25日

印刷 (株)高野高速印刷
TEL 305-5588

雄二会長・役員有志が寿地区の将来像について語った内容を要約したものです。

寿地区は、とても暮らしやすいところと云われています。一方、ライフスタイルの多様化や住民の高齢化・少子化により、住民同士のつながりが希薄になってきたという声も聞かれます。現在、寿自治連を中心に、市民スポーツ大会や寿まつり、防災訓練、ふれあいのつどい(各種講座発表会)などが開催されています。それらは人と人をつなぐ大切な機会にもなっています。

特に災害時に必要な支え合いの力は、日頃の顔の見える関係から生まれます。2011年の東日本大震災の時は、「寿ふれあいのつどい」の模擬店出店のために用意した焼そばを避難してきた方々に提供し、たいへん喜ばれました。各行事での炊き出しの経験があったからこそできたことです。

これからは、子どもから高齢者まで誰もが気軽に参加できる場を広げ、「ここに住んで良かった」と思える地域づくりや行事を皆様と一緒に考え、進めていくことが大切かと思われまます。まずは、これから寿地区で開催される各種の行事にご参加、あるいは足をお運びいただき、ふれあいにぎやかさのある寿地区を一緒に創っていきましょう。

一緒に考えてみませんか？ 寿地区の将来像
— ふれあいのつどいから60周年地区イベントを目指して —



寿まつりで避難所対応の組み立て式給水タンクの扱い方の説明を受ける



東日本大震災の時に提供した焼そばづくりの伝統は今も続く

あの時私は... 東日本大震災と寿自治連

震災当時、自治防災部長として消防団詰所に駆け付け、火災の有無を確認後、住民を寿小体育館へ誘導しました。建物に一部損傷はありましたが、安全を見極めて危険箇所は立入禁止とし、避難所として活用しました。備蓄品が不足する中、ふれあいのつどい用のやきそばを調理して配布。

翌日は断水のため学校のプール水(トイレ用)を提供しました。こうした経験から、日頃の訓練と地域のつながりやとっさの適切な判断の大切さを改めて感じる次第です。

山田 浩行
(消防団第7分団班長・自治連幹事)



ことぶき散歩(第1回)

～平須稲荷神社を訪ねて～



平須には立派なお社があるのをご存じでしょうか。境内の入口には「村社稲荷神社」と刻まれた石柱が立ち、本殿は大きなひさしを持つ流れ造りの様式です。現在の建物は再建されたものと考えられます。

境内には、水戸市指定保存樹のケヤキ(推定樹齢430年)や杉(同530年)の大木がそびえ、長い歴史を感じさせます。かつては神輿担ぎや芝居、野外映画などで賑わい、地域の中心として親しまれてきたそうです。今も氏子の皆さんたちに大切に守られている神社です。ぜひ一度足を運び、その歴史とぬくもりを感じてみてはいかがでしょうか。



鎮守の森に佇む平須稲荷神社



樹高20mの杉(水戸市指定保存樹)

所在地：水戸市平須町1009



笑顔と交流広がる 寿地区市民スポーツ大会

スポーツレクリエーション部

長年親しまれてきた市民運動会は、本年より「市民スポーツ大会」として名称・内容を変更して10月12日(日)、寿小学校グラウンド・体育館で開催されました。(主管：寿自治連スポーツレクリエーション部)

グラウンドゴルフやペタンク、ポッチャ、ユニカールなど、幅広い世代が楽しめるニュースポーツを中心に実施し、多くの住民が参加。初めて体験するスポーツに戸惑う方もおりましたが、会場には笑顔と交流が広がり、地域のつながりを感じられる、楽しい一日となりました。



ニュースポーツ・ユニカールに挑戦する子どもたち



今年も大盛況。～食べて・見て・参加～みんなみんなの寿まつり



雨にもかかわらずたくさんの来場者

秋深まる、11月9日(日)に「第20回みんなみんなの寿まつり」が寿小学校を会場に開催されました。体育館のステージでは、はじめに地元の幼稚園児・保育園児たちの元気でかわいい発表があり、会場の雰囲気が一気に和やかになりました。続いて音楽演奏や、ダンスなどの発表があり、老いも若きも楽しみました。屋外の運動場では、寿自治連や寿小PTAをはじめ、地元のお店による模擬店が出店され、長い行列までできる盛況ぶりでした。さらに恒例の寿自治連催事部による、名物とん汁が来場者ほぼ全員に無料で振る舞われ、こちらも大好評でした。

まつりの主催者・寿自治連の本多雄二会長からは、「地域の皆さんが顔を合わせる貴重な機会、子どもさんから高齢の方までこのまつりに関わっていただくことで、寿地区の住民同士の絆も深まります。今後は、さらに多くの方々にまつりに参加して欲しいです。」というコメントが寄せられました。



手作りのしめ飾りで新年を迎える



生涯学習部

12月22日(月)、寿市民センターのホールで恒例のしめ飾り教室を開催しました。講師の高野邦夫先生の丁寧な指導のもと、14名が参加。最初は難しい藁ないの作業、次第に形になり、世界に一つだけのしめ飾りが完成しました。作る楽しさと会話の温かさに包まれ、会場は笑顔でいっぱい。

主催した笹沼秀文自治連生涯学習部長は、「手作りのしめ飾りで新年を迎える喜びは格別です。来年はもっと多くの方々に参加していただきたいです。」と述べておりました。



藁ないから丁寧に指導する高野先生



第2回自治会長・町内会長会議開かれる



3月1日(日)、寿市民センターホールで自治会長・町内会長会議が開催され、寿自治連の令和7年度の事業報告、令和8年度の事業計画案の説明後、各会長へ例年同様水戸市からの事務委託費を交付しました。その後、水戸市消防局火災予防課課長補佐鬼澤秀和さんから「わが家の防火対策」という演題で講話があり、日頃の点検や注意の重要性を強調されました。また、住宅用火災警報器の点検についても実物模型を示しながら具体的に説明があり、防火意識を高める有意義な機会となりました。



寿ふれあいのつどい～発表に展示、模擬店も出てにぎやかに～



各講座の成果に感心する来場者の方たち



モチの準備、販売に大忙しの寿女性会・スポレク部の皆さん

3月8日(土)・9日(日)、寿市民センターにおいて、今年度開催されてきた定期講座の成果発表(展示・演奏・実演)の催しがありました。さらに、寿自治連催事部担当による恒例のつきたてのモチ、焼そば、綿あめ、ポップコーンなどの模擬店の出店や、ゲーム、金魚すくい、折紙・独楽づくりのワークショップなどの楽しい催しが開かれました。温かい春の日差しの中、参加者の皆さんの笑顔がたくさん見られた一日となりました。

地域とともに歩んだ50年～寿女性会の活動～ 記念式典開催

寿女性会 会長 雨谷 多江子

昨年11月19日(水)、寿女性会は、寿地区自治連合団体会長 本多雄二様をはじめご来賓のご臨席のもと、会員約40名で創立50周年記念式典を無事開催いたしました。これも地域の皆様のご支援と会員のご協力の賜と深く感謝申し上げます。

寿婦人会(旧称)は昭和51年に設立され、寿小学校体育館での敬老会を皮切りに、昭和55年の寿公民館開館後は、同館を拠点に多様な事業を展開してまいりました。敬老会では「桃太郎」「一寸法師」などの演劇を手づくりで準備・実施し、大変好評をいただきました。



あいさつする雨谷多江子会長



音楽演奏を楽しむ女性会会員の皆さん

令和元年の台風19号による水害時には、堀井武重寿自治連会長(当時)からの要請を受け、飯富市民センターで味噌汁を提供するなどの支援活動を実施し、たいへん喜ばれました。

また、令和2年にはコロナ禍により食事会を中止し、手作りマスク約150枚を配布しました。現在もひな祭りの飾り付けや、子育て支援事業を継続し実施しております。今後も地域の皆様の幸せと安全のため活動を続けてまいりますので、若い方々の入会を心よりお待ちしております。

太極拳で体も心も健康づくり

寿市民センターでは、現在18の定期講座が開設されています。

各講座(クラブ)について「ふれあいことぶき」で順次紹介をしていきます。詳しくは寿市民センターにお問い合わせください。初回は太極拳講座を紹介します。

当クラブでは、月3回水曜日に活動をしています。深長呼吸でゆっくり動いていく、一種のバランス運動で足腰が鍛えられ、また、自律神経も整えられてゆきます。このように心身の健康を保つため、日々稽古に励んでおります。

講師 高橋 英子先生より



寿ふれあいのつどいで成果を発表

令和7年度 寿の将来を語る～賀詞交歓会開かれる (主催 水戸市寿地区自治連合団体)

1月10日(土)、水戸市寿地区自治連合団体に加入する団体や、当地区に縁のある水戸市議会議員、各公所、学校などの所属長、関係者を来賓にお招きし、賀詞交歓会を開きました。本多会長より来賓の方々に対して日頃からのご支援に感謝の言葉が述べられました。当日は、寿地区の現況や課題、今後の姿について和やかながらも熱心な意見、情報交換の機会になりました。

来賓

(順不同)

- 水戸市市民協働部長
- 茨城県議会議員
- 水戸市議会議員
- 水戸市議会議員
- 水戸市議会議員
- 水戸市農業委員会会長
- 水戸市社会福祉協議会事務局次長
- 平須郵便局局长
- 柏 直樹様
- 江尻 加那様
- 後藤 通子様
- 萩谷 慎一様
- 池田 悠紀様
- 笹沼 恭一様
- 塙 行弘様
- 高松 清様
- 水戸市立寿小学校校長
- 水戸市立寿小学校教頭
- 水戸市立笠原中学校校長
- 水戸市立笠原中学校教頭
- 水戸市立寿幼稚園園長
- 新六番池自治会会長
- 消防団第7団長代理
- 水戸市寿市民センター所長
- 植松 陽子様
- 川松 修一様
- 朝日 広一様
- 菊池 友幸様
- 國分真由美様
- 勝田 秀恒様
- 雨谷 俊宏様
- 橘 宏志様

募金箱

ありがとうございました。～寿地区民生委員がお伺いしております。令和7年度赤い羽根協同募金(大口)ご協力団体一覧

(敬称略・順不同)

- ロイヤル商会
- 宮内歯科医院
- 山新平須店
- さかきや
- 水戸信用金庫平須支店
- 高野米穀店
- 新緑園
- ライディングクラブ・ウィンス
- フォスタジオ・アルシオーネ
- ボイス社
- 親和産業
- かしろ整形外科・内科クリニック
- 水戸平須郵便局
- 米川歯科医院
- サンエスリース
- 高野高速印刷
- 茨城北研
- 常磐運送株式会社
- 株式会社岡野石油
- 株式会社叶野運送
- ファーストライナー株式会社
- 平須歯科医院
- 水戸トラック事業者協同組合
- 茨城小松フォークリフト株式会社
- 大丸エナウィン株式会社ポッポガス
- 水戸営業所
- 平須グリーンゴルフ
- 大黒屋
- 医療法人三枝整形外科内科
- 株式会社石翠園
- つたや
- 関東福山通運株式会社水戸支店
- 雨谷不動産事務所
- 有限会社水戸オートプラザ
- 有限会社成樹園
- 栗原義弘
- 平須名倉堂
- 眞家功一
- 新島洋
- (水戸市社会福祉協議会寿支部)

かけがえのない69年、そして未来へ

寿地区唯一の公立幼稚園として、地域の誰もが知っている寿幼稚園がこの度閉園のはこびとなりました。同園の園長として長年勤務された國分真由美先生よりご寄稿して頂きました。



水戸市立寿幼稚園園長 國分 真由美
幼稚園は昭和31年寿小学校PTA立の幼稚園として、小学校の昇降口を改装し、地域の皆様の熱意とご尽力により創立されました。その後昭和43年水戸市に移管されてからも長きにわたり地域の皆様に支えられながら歩みを重ねてまいりました。そして、本年度をもちまして閉園することとなりました。これまでに3296名もの子どもたちが寿幼稚園で学び、成長してきました。

園で過ごした時間の中で、子どもたちは寿の地域が大好きになりました。「みんなみんなの寿まつり」でのステージ発表、畑での収穫体験や、キャンプ場での焼き芋会、小学校や市民センターとの行事など、子どもたちは地域の豊かな環境と、温かなまなざしに見守られ、心豊かに成長することができました。改めて地域の皆様との歩みがどれほど大切で、かけがえのないものだったかを感じています。

地域の皆様からの温かなご支援とご協力に感謝の気持ちを込めて、寿地区がさらに素晴らしい場所として輝き続けることを心から願っています。そして、寿幼稚園での保育が少しでも地域の力になり、次の世代に受け継がれていくことを信じています。



「トリック オア トリート」寿市民センターにて

地域で支え合う心あたたまる取り組み

社会福祉協議会寿支部(本多雄二支部長)では、毎年10月に寿地区内の会社・団体を訪問し、赤い羽根共同募金へのご寄付をいただいております。また12月3日(水)には、民生委員・寿女性会と協力し、一人暮らしの方々へ寿小児童の手紙を添えたお弁当をお届けしました。



お弁当手配の打合せをする社協寿支部員

民生委員は地域の身近な福祉の支え役

寿地区担当の民生委員です。よろしくお願ひします。

- 栗原 美津男
- 笹沼 はるみ
- 高橋 一みどり
- 中島 洋美
- 新橋 とし子
- 林本 和男
- 橋本 久
- 茂垣 恵美子

相談窓口

水戸市役所福祉部福祉総務課
電話 029-224-1111 (代表)

令和8年度 寿地区自治連合同体事業計画

11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月	3月	2月	12月
22日 ふれあいウォークラリー大会 清掃活動	29日 市民スポーツ大会 通学路(下校時)パトロール ゴミ減量推進運動 地区花壇コンクール表彰 (スポーツ大会時) 清掃活動	6日 みんなみんなの寿まつり実行委員会 町内対抗ソフトボール大会 避難訓練・防災訓練 青少年非行防止運動推進パトロール	2日 防災訓練・市民スポーツ大会実行委員会	25日 おとうさんソフトボール大会 通学路(下校時)パトロール 男の料理教室 水戸市花壇コンクール推薦	7日 ふれあいニュースポーツ大会(グランドゴルフ) 青少年非行防止運動推進パトロール 通学路(下校時)パトロール 21日 寿地区自治連会費収納 第1回自治会長・町内会長会議 花苗配布(アゲラタム・マリーゴールド)	17日 ミックスソフトボール大会 花苗配布(ベゴニア)	26日 令和8年度定例総会 寿小1年生交通安全教室	3日 通学路(下校時)パトロール しめ飾り教室 地区内一斉清掃通知文書配布	7日 混合卓球大会 通学路(下校時)パトロール ミックスソフトバレーボール大会	9日 祝詞交歓会 寿ふれあいのつどい実行委員会 通学路(下校時)パトロール

編集後記

※事業計画は、本年4月26日の定例総会の議決を経て決定になります。各事業は天候・諸事情により、日程を変更または中止することがあります。

寿地区自治連・社協寿支部の活動や、行事に参加・協力してくださった皆様の姿をお届けします。町内会加入世帯が減少傾向にある中、安心・安全で魅力ある寿地区を実現するための特効薬はありませんが、まずは一人でも多くの方に行事へ参加していただくことが、その第一歩になると考えています。

編集委員

林 和男(寿地区自治連)
中山 一美(社協寿支部)